



子どもの森づくり通信

(発行: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」
フラグシップ園会報
(2013年9月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
http://www.kodomonono-mori.net mailto:info@kodomonono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



岩手県山田町のどんぐりたちです。
今年も、ちゃんと秋がやって来ました。

(目次)

1. 「子どもの森づくり運動」全国集会 & 研修会のご案内
 2. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」活動レポート
 3. 事務局からのお知らせ
- どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編⑨～

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

・特別協賛 : 日本郵政グループ

・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟

(順不同) (社)国土緑化推進機構

全国森林インストラクター会

NPO法人MORIMORI ネットワーク

(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部

(社)大谷保育協会

NPO法人C・C・C 富良野自然塾

NPO法人自然体験活動推進協議会

(社)日本オート・キャンプ協会

保育環境研究所ギビングツリー



1. “子どもたちの未来のために、今できることを考える”「子どもの森づくり運動」全国集会 & 研修会のご案内



皆様と共に活動を継続してまいりました「子どもの森づくり運動」も、今年で6年目の節目の年を迎えさせていただきました。つきましては、下記の内容で、これまでの活動をふり返り、これからのより良き活動を協議させていただく機会を用意させていただきました。自然体験活動や環境学習、さらに園の危機管理をテーマとする研修講座も併催します。是非、この機会にご参加いただけます様お願い申し上げます。参加お申し込みについては、別紙のチラシをご参照願います。

1) 募集概要

- ・主催：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・協力：全国私立保育園連盟 大谷保育協会 保育環境研究所ギビングツリー サンシャインシティ
- ・日程：2013年11月28日(木)全国集会、29日(金)研修会
- ・会場：「サンシャインシティ」ワールドインポートマート5F「コンファレンスルーム」ROOM12
東京都豊島区東池袋3-1 (JR池袋駅より徒歩8分、東京メトロ東池袋駅より徒歩3分)
- ・参加費：10,000円(研修費、懇親会費含む)
- ・募集人数：50名程度
- ・募集締切：2013年11月15日(金)

2) 実施スケジュール(変更あり)

- | | |
|--|---|
| <p>11月28日(木)</p> <p>13:00 開会</p> <p>13:10 基調講演(1)「自然の中でヒトになる」
講師：清水国明氏
NPO法人河口湖自然楽校楽校長</p> <p>14:15 基調講演(2)「乳幼児の体験活動について」
～見守る保育の現場から～
講師：藤森平司氏
新宿せいが保育園/ギビングツリー代表</p> <p>16:00 「子どもの森づくり運動」参加園活動発表</p> <p>17:30 意見交換会</p> <p>18:30 懇親会</p> <p>20:00 一日目終了予定</p> | <p>11月29日(金)</p> <p>9:00 自然体験・環境学習講座
講師：大石康彦氏
(独)森林総合研究所多摩森林科学園
教育的資源研究グループグループ長</p> <p>10:10 危機管理講座
講師：鎌田修広氏
(株)タフ・ジャパン 代表</p> <p>12:10 まとめ</p> <p>12:30 閉会・解散</p> |
|--|---|

3) 集会、及び研修会講師のご紹介

			
<p>全国集会基調講演(1) 清水国明氏 タレント・NPO法人 河口湖自然楽校楽校長</p> <p>芸能界きってのアウトドア派。子どもたちの生きる力を培うことを目的とする自然体験活動に携わっている。活動普及を目的とする講演も多い。</p>	<p>全国集会基調講演(2) 藤森平司氏 新宿せいが保育園園長 保育環境研究所ギビングツリー 代表</p> <p>自園での確かな保育実践の傍ら、全国に新しい保育を広める活動を精力的に行っている。</p>	<p>研修会講座(1) 大石康彦氏 (独)森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループ グループ長</p> <p>子どもたちの自然体験について、研究と実践を行っている</p>	<p>研修会講座(2) 鎌田修広氏 (株)タフ・ジャパン 代表</p> <p>消防体育、防災、危機管理等をテーマに、全国の消防学校、自治体、小中、幼稚園、保育園へ出張し、実技を交えた参加型講演を行っている。</p>

2. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」(「東北復興GW」)活動レポート

「東北復興GW」苗木のお披露目会の実施レポートです。詳細はホームページをご覧ください。

■鹿児島県「こまどり保育園」・日時:2013年7月16日(火)・日本郵政グループ参加者:鹿児島中央郵便局 竹内局長さん
気持ちのよい晴天の中、どんぐり苗のおひろめ会を行う事ができました。今回も、郵便局の方に参加していただき、どんぐりを育てていく応援のメッセージをいただきました。今回は復興支援で被災地のどんぐりも一緒に育てていくことで、どんぐりを通して笑顔でつながっていきたくと改めて感じる会になりました。子ども達は今回のおひろめ会を通して、津波があったところは今どうなっているんだろうと話題になり、元気などんぐりを送ってあげようとまた意欲が高まっていたようです。今後もこの活動を続け、ご指導を頂きながら「東北復興GW」に参加していきたいと思えます。よろしくお願ひします。by こまどり保育園 有村先生



地元のどんぐりと東北のどんぐり、合同お披露目会



鹿児島中央郵便局 竹内局長さんごあいさつ

■広島県「保育所 みのり愛児園」苗木のお披露目会

・日時:2013年7月18日(木)・日本郵政グループ参加者:広島緑井郵便局 玉垣局長さん 川内簡易郵便局 河本さん
先日、「子どもの森づくり運動 東北復興グリーンウェイブ」に際し、岩手県・宮城県の子どもたちから届いたどんぐりのお披露目会を行いました。子どもたちは、苗木の生長の様子や東日本大震災の様子の写真を真剣なまなざしで見たり、お話を聞いたりしていました。苗木を優しくさわりながら「大きくなったね」と声をかける姿も見られました。これからも みのりの子どもたちと苗木の生長を見守っていきたくと思えます。末筆になりましたが、東北の一日も早い復興、そして復興にむけて、歩まれている東北の皆様のご健康を心よりお念じ申し上げます。by 保育所 みのり愛児園 福島園長 職員一同 園児一同

いわてけん・みやぎけんのほいくえんのみなさん
いただいたどんぐり すこしづつおおきくなっています。
これからも みんなでたいせつにそだてていきます



広島緑井郵便局 玉垣局長さんごあいさつ



2. 事務局からのお知らせ

1)「東北復興GW」今年も東北のどんぐりが届きます。

酷暑の夏が終り、やっと秋の気配が漂ってまいりました。間もなく、全国的にどんぐり拾いの季節です。「東北復興GW」の活動においても、今秋、岩手県、宮城県の活動参加園によるどんぐり拾い活動が行われ、今年も全国に東北のどんぐりが届けられます。今年届けられるどんぐりは、2015年の5月に岩手県山田町に植えられるどんぐりです。活動に参加ご希望の園におかれましては、この機会にご参加いただけます様ご案内申し上げます。ちなみに、2013年9月現在、「東北復興GW」活動の参加園は、50園を超えました。



2) 苗木のお披露目会開催のご提案

子どもたちが育てている苗木の「お披露目会」開催をお奨めします。活動を通じて、子どもたちと共に生命の芽生えを祝い、あらためてみんなで苗木を大切に育てていこうという気持ちを共有してくれます。できれば、保護者の方たちにも参加してもらい、そんな子どもたちの活動風景をご覧いただけると良いですね。是非、事務局宛に活動レポートもお送り下さい。



3) ホームページの新コーナー「事務局日記」を始めました。

ホームページ新コーナーとして、事務局スタッフが活動の中で感じたことのあれやこれやを綴る「事務局日記」を始めました。「日記」でありながら、不定期ですが、よろしければご覧下さい。ひきつづき、各園の活動情報やレポート、写真も募集しております。森づくり活動に限らず、恒例の行事など、園としての活動風景であればなんでも結構です。お待ち申し上げます。



<http://kodomonono-mori.net/nikki>

●どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編⑨～

1ヶ月前は夏の荒れた天候が続き、さわやかな秋晴れなど想像できませんでした。でも有難いことに季節は確実に進み、過ごしやすい秋の日が増えてきました。実りの秋を迎えたわけですが、この基本編のシリーズでは、基本中の基本である、どんぐりの植え付けについてまだ記していませんでした。そこで今更と感ずる方もいらっしゃると思いますが、今回はどんぐりの植え付けについて記します。*どんぐり博士：河内和男（森林インストラクター）



手順に沿って方法と注意事項を記していきます。あらためて確認してください。

①水によるどんぐりの選別：バケツやタライに水を張り、そこに集めたどんぐりを入れ選別します。浮いたものは省き水に沈むどんぐりを植え付けに使用します。底の方に有る、浮くどんぐりも選別できるように何度か良くかき混ぜて下さい。

勘違いして浮いた方のどんぐりを植え付けることの無いようにご注意を！

②土の準備とポット(プランター)への土入れ：土はあまり湿っていないものを準備し、移植ベラ等でかき混ぜながら良くほぐしてポットへ入れて下さい。その際、土を押し固めないようにして、ほぼポットの高さいっぱいに入れて大丈夫です。後に土が締まってちょうど良い高さになります。前回記した通り土の量は多いほどよいからです。でも、山盛りにははいけません。

③どんぐりの植え付け：大人の人差し指の第一関節まで土に入れて植え付けようの穴を空けます。そこにどんぐりを横に寝かして置き、周りの土をそっとかぶせます。②の段階から土は押し固めないようにして、ふんわりとしたどんぐりのお布団を造るイメージで行って下さい。また深すぎると芽が出ない事も有るので、子どもが行う際はその深さを良く確認してあげて下さい。

最後に水をたっぷりあげて終了です。